



# すずかけ



令和8年4月23日

第2号

校長 沼澤 周一

## 令和8年度の大郷小学校について

新年度が始まって2週間ほどが経ちました。最高学年となった6年生は、これまでの様々な行事や活動の準備や片付け、サポートなど、リーダーとしての自覚をもち、一生懸命に取り組んでいます。進級した2～5年生も、それぞれの新しい学年の意識をもち、本格的に始まった授業や活動に集中して取り組んでいます。1年生は、大郷小学校の学校生活に徐々に慣れはじめています。初めての活動ばかりですが、話をよく聞いて、落ち着いて取り組むことができています。

保護者のみなさまや地域のみなさまのおかげで、令和8年度を順調にスタートすることができています。本当にありがとうございます。

さて、今年度の本校の教育の概要について、下記に紹介させていただきますので、ぜひご理解いただき、変わらぬご支援とご協力を今年度もよろしくお願いいたします。



### 【学校教育目標】 『自立と共生 誇りと信頼』

<自立> 『子供も教職員も学び続ける学校』

…「自立した学習者」として学び続け、持続可能な社会の担い手を育成する

<共生> 『自他のいのちを大切に作る学校』

…「共生社会」実現の一員としての学びや心の成長を支える

<誇り> 『地域を愛し、誇りにする学校』

…地域での学びを通して、大郷の良さを理解し、大郷を愛する心を育てる

<信頼> 『応援され、支援される学校』

…誰一人取り残されず、個々の個性を尊重する学びが実現する絆をつくる

### 【めざす子供の姿】 『こころゆたかに かしこく たくましく』

<こころゆたかに> 正義が通る集団をつくり、相手を思いやり、自他を大切に作る姿

<かしこく> 学ぶことの意義や楽しさを知り、自ら進んで学ぼうとする姿

<たくましく> 仲間と共に高め合い、学び合う活動の喜びを知り、次の学びへと前進する姿

大郷小学校がこれまで大切にしてきた「主体性」を高める教育活動を今年度も継承し、さらに実のあるものにしたいと考えています。これからの社会や時代を自分らしく生き抜いていくために、学校教育目標やめざす子供の姿を、子供、保護者、地域の方々、教職員と共有し、日々の教育活動につなげていきます。また、山形県第7次教育振興計画（2年目）の中で、「県民みんなでチャレンジ」として示されている「体験」「探究」「尊重」「協働」の4つの重点的取組みについても、学校、家庭、地域・企業がそれぞれの立場でできることをともに考え、積極的に取り組んでいきたいと考えています。子供たちの可能性を広げ、一人一人の持てる力を伸ばしていくように、「チーム大郷」として取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

# 1学期の「めあて」を発表しました

4月21日（火）、今年度初の全校朝会が行われ、代表の児童4人が1学期の「めあて」を発表しました。4人とも、自分のめあてを堂々と発表することができました。1学期のめあてに向けて、169名の子供たちのがんばりや成長がたくさん見られることを期待しています。

ぼくは、2年生で最後までていねいに勉強することをがんばります。  
かけ算で九九を練習することがたのしみです。

2年 ひろたに ゆうしん

わたしは、お友だちや先生の言うことを聞くことをがんばりたいです。  
本をたくさん読んで、文章を読む力をつけたいです。

2年 さとう かな

ぼくは、友だちにやさしくしたいです。もう一つは、自主勉をして、テストの点数を上げていくことをがんばります。

2年 わたなべ あやと

## 1学期がんばること

ぼくが1学期がんばることは、大きく分けて3つあります。1つ目は学習です。学習で特にがんばりたいのは社会の地理です。なぜかという、5年生最初の社会で、いきなり難易度が上がったと思ったことです。それは、4年生までは山形県のことや都道府県のことでしたが、5年生では世界のことも学習するからです。でも、自学などでたくさん練習して付いていけるようにがんばりたいです。2つ目は生活についてです。5年生から家庭科が始まり、正しい生活習慣なども学習します。まずは、自分の部屋をきれいにし、生活習慣を整えたいです。最後は、習い事でがんばっているバスケットボールです。理由は、最近シュートが入らなくなっている、家でも練習して、たくさん入るようにしたいです。試合では、3、4Qに出れるようになって、点をたくさん決めたいです。今年から上学年になり、委員会でも副委員長になることもあるので、下学年のお手本になるようにがんばります。

5年 進藤 蒼生

# 地域の河川をきれいにしました

4月19日（日）、春の逆川の清掃作業が行われました。暖かな春の陽気の中、すんべ会、山形市浄化センター、生活クラブ、山形市環境課、絆の会のみなさま、そして本校の児童や卒業生など、約30名の方が参加しての作業となりました。普段、橋の上や道路から眺めているだけでは気づきませんが、実際に川の中に入ってみると、川岸や川底、草の陰などに様々なごみが埋もれていました。4月に赴任して以来、逆川が流れる両岸には桜や水仙、菜の花が咲き誇り、遠くには雪を月山や蔵王が見えるという壮麗な景色に感動しました。地域の方々が30年にも渡って、地域の自然を大切に思い、こうした清掃作業を継続されてきたからこそその美しい景観なのだ実感しました。作業を終えた後には、大木教頭先生の弾き語りを聴きながら、みんなでおいしい豚汁をいただきました。ありがとうございました。

